

平成30年度

今年度の金指小教育をこのように進めます

学校教育目標

**こころ豊かに たくましく
未来を切り拓く子供の育成**

正門脇の染井吉野の大木が新緑の葉を付け始める中、新しく9名の新1年生を迎えて全校児童91名で平成30年度をスタートさせることができました。

さて、今年度は平成31年度までの第3次浜松市総合教育計画の4年目の年です。「はままつの教育」が目指す子供の姿は、

- 夢と希望を持ち続ける子供
- これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供
- 自分らしさを大切にする子供

であり、この具現に向けたこれまでの実践を振り返り、子供の成長の姿を確認するとともに取り組みを修正していく年と押さえています。

特に、「はままつの教育」の重点である「キャリア教育」の視点から教育活動を見直し、子供一人一人の社会的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育成できるように教育活動を再構成していきます。

本校ではこの浜松市総合教育計画を受け、未来創造への人づくりとして学校教育目標を「こころ豊かに たくましく 未来を切り拓く子供の育成」と掲げ、目指す子供の姿を「思いやりのある子」「すすんで学ぶ子」「健康でたくましい子」と設定して、今年度も全教職員が一体となって教育活動に取り組んでいきます。

昨年3月に新しい学習指導要領が公示されました。全面実施は平成32年度からですが、今年度からの2年間は移行期間といって、少しずつ新しい内容を取り入れたり、学年間で内容の調整をしたりして、円滑に新学習指導要領に移行できるようにしていきます。

社会や教育を取り巻く環境の変化に対応していくとともに、『もっと輝け、金指小!』を合い言葉に、「名前を付けたあいさつ」「縦割り班活動」「カントリーウォーク」「夢空港ライブ」「さかみちフェスティバル」など、これまで本校が大切にしてきた教育活動を守り育てていきます。

また、登校指導ボランティアの方々を始め、地域の多くの皆様に見守っていただく中で、子供たちの健全育成とともに交通事故ゼロを目指し、学校・家庭・地域が協力して金指小教育を推進していきたいと思っております。

皆様の御理解と御支援をよろしくお願いいたします。



校長 水谷 良治



浜松市立金指小学校